

2025年8月11日

## 「経皮的僧帽弁接合不全修復術における臨床予後に影響する因子に関する観察研究」

### 1. 研究の対象

2019年1月15日から2025年9月2日に当センターで僧帽弁閉鎖不全症と診断され、経皮的僧帽弁接合不全修復術を受けた方

### 2. 研究目的・方法

「目的」病気の状態や治療のタイミング、身体機能が予後に与える影響やそれに関わる因子を様々な視点から明らかにするため

「方法」対象患者さんの臨床情報やアンケート結果、血液・画像検査などの項目の調査を行う

「研究期間」2025年9月3日～2033年8月31日

「利用又は提供を開始する予定日」2025年11月1日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：血液 心エコー 心電図 心肺運動負荷試験 心筋シンチグラフィ 等

情報：診断名、年齢、性別、身体所見、治療内容、アンケート、予後 等

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター心臓内科

研究責任者：副部長 近藤匠巳

電話 06-6692-1201 内線 7279